

2019年入試予測【東京多摩地区 女子校】

中学校名	市	主な入試の変更点と予測
大妻多摩	多摩市	変更点は、帰国生入試の日程が1日前倒しになるだけ。模試での希望者数に目立った変化はなく、各回次とも2018年並みの難度になりそう
駒沢学園女子	稲城市	適性検査型に代わって英語入試やプレゼン入試の新設などの変更点があるが、入試情勢に影響はなし。人気はあまり変わらず、各回次の難度は2018年並みになりそう。
吉祥女子	武蔵野市	入試の変更点はなし。模試では希望者が増えて人気が上がっている。特に学力上位の受験生の増加が目立つ。各回次とも難化する可能性が高いため、しっかりと準備して臨みたい。
藤村女子	武蔵野市	一部入試内容の変更を行うが、入試情勢に影響するようなものではない。人気に特に変化は見られず、各回次ともに2018年並みの難度になりそう。
晃華学園	調布市	2月1日午後に2科で入試を新設し、2回入試から3回入試に戻る。1日午後は2科でも受験できることから、模試では希望者数が増加傾向。既存の2月1・3日の入試は募集定員が減るため、やや難化するかもしれない。新設の1日午後も、午前の入試並みの難度になりそう。
桐朋女子	調布市	2月1日午後にクリエイティブイングリッシュ入試を新設、2月3日午後のB入試を2日午後に前倒して2科でも受験可能とするなどの変更がある。模試ではBの希望者の増加が目立つ。2019年は近隣地域にドルトン東京学園が開校し、桐朋女子とドルトン東京学園を併願する受験生も出そう。B入試も併願受験生が増えると見られ、桐朋女子の各回次の難度には変化はなさそう。
共立女子第二	八王子市	2月4日午後にサイエンス入試を新設。理科に興味関心が高い受験生向けの特殊な入試で、しかも遅い日程なので、入試情勢にあまり影響はない。模試でも希望者数に目立った動きは見られず、各回次とも2018年並みの難度になりそう。
東京純心女子	八王子市	タラント発見入試の日程を変更するが、入試情勢に影響は見られず、模試でも人気にあまり変化は見られない。各回次とも2018年並みの難度になりそう。
白梅学園清修	小平市	一部入試内容の変更を行うが、入試情勢に影響するようなものではない。人気に特に変化は見られず、各回次ともに2018年並みの難度になりそう。
日本体育大学桜華	東村山市	一部入試内容の変更を行うが、入試情勢に影響するようなものではない。人気に特に変化は見られず、各回次ともに2018年並みの難度になりそう。